



ほしぐみ

園庭の日陰に出来た霜柱や氷に興味津々の子どもたち。冷たい氷や霜柱が出来ている日は大喜び。冬の自然現象に触れる数少ない機会を大切にしたいですね。「なぜ?」「どうして?」と疑問に思ったり「こうだからじゃない?」と想像する事で遊びも広がり、感性も豊かになります。寒さの厳しい毎日ですが、子どもたちと一緒に残り少ない冬を楽しみたいと思います。

インフルエンザや胃腸炎等まだまだ流行る時期ですので、体調面でいつもと違う様子が見られましたらお伝えください。宜しくお願いします。

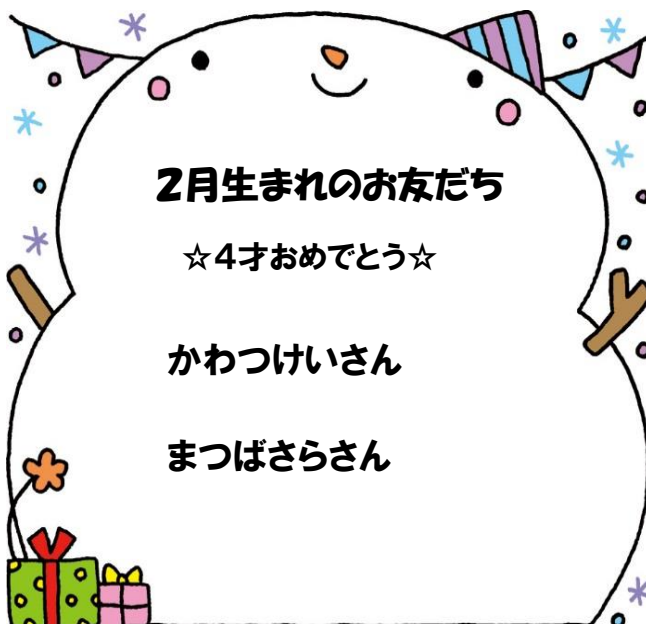


進級に向けて…

もうすぐそらぐみ。子どもたちも保育者の言葉掛けなどから、なんとなく意識し始めている様子が見られます。進級に向けてクラスでは基本的な生活習慣の自立を目標にしています。

- ・着替えを1人で行う(ボタンやチャック、裏表・前後ろ)
- ・清潔(鼻水が出たら気づいて拭く・うがい手洗い・汚れに気付く等)
- ・自分の思いを伝える。

ご家庭では排便後のおしり拭き、お箸の正しい持ち方を引き続き練習して下さい。難しいですが手を添えてコツをつかめる様、教えていきましょう。



☆思いやり☆

・「もうすぐそらぐみだよ、一人でできるとかっこいいなぁ」私がこう声掛けをしているのをよく聞いて意識している子どもたち。頑張る力を見守っていますが、お友だちが出来なくて困った顔をしているのを、ほおっておけなかった子が居ました。手を差し伸べ全て手伝ってあげ、そしてにこっと笑って私にこう一言…。「やってあげちゃうことにした」子どもの純粋な優しさですね♪